



**B.O.M. newsletter**

6-5-98 Kawano, Takasazuka, Hyogo-665 Japan Phone: 0797-87-0561 Fax: 0797-86-5884

**Bluegrass**  
PICK IT UP!



## **B.O.M. Newsletter #307web**

2006年5月10日記

新緑の全国でブルーグラス・フェスが満開...!!

『宝塚春フェス』は5月20日と21日、三田アスレチック(0795-69-0024、〒669-1300 兵庫県三田市波豆川281)で開催します。今年は、35年ぶりにピーン・プロッサムに招待される「ブルーグラス45」を中心に、20日(土)3時から深夜まで、さまざまなジャムを含めて、ステージ出演は自由登録方式(現地で6時から受け付けますが、事前にお電話やメールでの登録もOK)で開催します。(なお、雨天や極寒の場合は屋内の開催となります) 民宿やバンガローなどは上記三田アスレチックへ、フェス参加費用は¥2,500-、観覧用椅子のご持参をお勧めします。飲食などの屋台もありますので、手ぶらで来られても大丈夫、ただし、山中ですので暖かくしてお越しください。.....ブルーグラス解放区、楽しみましょう!! 夏フェスは8月3日~6日。

今年は1946年9月にビル・モンローとブルー・グラス・ボーイズが、いわゆるブルーグラス・スタイルの演奏を録音してから60年、還暦を迎えます。

宝塚のブルーグラス・フェス(8月3日~6日)は今年35年目...。近年、かつてブルーグラスをやっていた昔の若者たちが数多くブルーグラスに戻ってきています。また、日米ともに最近、若いブルーグラッサーがとても元気です。現在、ブルーグラスはオールタイムやトラッド・フォークから、ジャズやクラシックまでに進出するほどとても大きな広がりを見せています。世の中の動きには逆行するかもしれませんが、アーティストが創るアルバムにトータルなメッセージとしてその世界に浸り、また、指を動かしてアコースティック楽器に挑戦する...といった基本的なルーツ音楽精神を大切にしながら、もっと

楽しみましょう。

B.O.M.はそのお手伝いが仕事だと思っています。どんなことでも、お気軽にご相談ください。

ムーンシャイナー最新5月号は、デビッド・グリスマン・クインテット来日から30年をカバーストーリーに、レイモンド・マクレイン&マイク・スティーヴンス来日、一周忌ボビー・トンプソン追悼前編、ヒアーズ・フォア・ゼアーズ20周年、若者列伝「きなこもち」、エイプリル・ヴァーチインタビュー後編(アメリカン・フィドル番外編)、高石ともやコンサート・レポート他、日米情報満載。定期購読は1年間(12冊)¥6,000-半年間(6冊)¥3,300-。購読開始月をお知らせいただければ、ムーンシャイナーとともに振り込み票をお送りします。お友達にも、ぜひお勧め下さい。...定期購読を、なにとぞよろしく!!

## **今月の注目新入荷!!**

**ROU-0580 RHONDA VINCENT 『All American Bluegrass Girl』CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

早くも昨年話題のライブDVD/CDにつづく最新作。ブルーグラス新入荷参照。

**RCSI-1004 DAVID PETERSON & 1946 『In the Mountaintops to Roam』CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

これぞブルーグラスといった上質のトラッドグラス。ブルーグラス新入荷参照。

**BMG-81116D V.A. 『Grand Ole Opry at Carnegie Hall』DVD¥2,888-(本体¥2,750-)**

80周年を迎えたグランド・オール・オープリのカーネギーホール特別公演ライブ。映像新入荷参照。

**SH-4016 CASEY DRIESSEN 『3D』  
CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

飛び出しました若干27才、今後のブルーグラス世代の核になるだろうと目されるケーシー・ドリーセンのすごいデビュー作。インスト新入荷参照。

**CMH-9090 V.A. 『Strummin' with the Devil; Southern Side of Van Halen, featuring David Lee Roth』CD¥2,888- (本体¥2,750-)**

あのヴァン・ヘーレンのデビッド・リー・ロスまでがブルーグラス! ブルーグラス新入荷参照。

**BCD-162 RAYMOND McLAIN & MIKE STEVENS 『Old Time Mojo』CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

今月25日から米原、名古屋、朝霧フェス、東京、栃木、大阪、福岡、今治、徳島、高知、広島をツアーするふたりの最新作。ブルーグラス新入荷参照。

**ROU-0559 MARK SCHATZ & FRIENDS 『Steppin' in the Boiler House』CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

マーク・シャッツのクロウハンマーが見事なアンサンブルとグルーブを生む。インスト新入荷参照。

**SH-4015 V.A. 『Sail Away; Songs of Randy Newman』CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

ブルーグラスやアメリカーナ系トップ・ミュージシャンによるランディ・ニューマン曲集。フォークノールドタイム新入荷参照。

**MB-20383D MURIEL ANDERSON 『All Star Night: 10th Anniversary Concert』DVD¥4,095- (本体¥3,900-)**

ナッシュビルで開かれたオールスター・ギター・ナイトの第10回記念コンサート。40分のオマケ・ワークショップ付き!! 映像新入荷参照。

**NW-8018 MERLE HAGGARD 『Live from Austin, Tx』DVD¥3,308- (本体¥3,150-)**

1985年のマール・ハガード!! 映像新入荷参照。

## ブルーグラス新入荷

**RCSI-1004 DAVID PETERSON & 1946 『In the Mountaintops to Roam』CD¥2,573- (本体¥2,450-)(歌詞付)**

I'll Still Write Your Name in the Sand/Care-

less Love/Good Woman's Love/In Despair/Blue Birds Are Singing for Me/Red Rockin' Chair 他全14曲

「ホンモノのブルーグラスはこうあるべき!」という気概に満ちたデビッド・ピーターソン & 1946の最新作。1曲目のトリプル・フィドルの旋律、バンジョー・ロール、マンドリン・ストラミング、そしてギターとベースのビート...、そのいずれもが、トラッドグラスの真髄を見事に表現する。それもそのはず、トリプル・フィドル群はバディ・スパイカー、ステュアート・ダンカン、マイケル・クリーブランド(この組み合わせは1曲目のみで、他のトリプルにはケーシー・ドリーセンとアーロン・ティルヤソロ・フィドルにはオウブリー・ヘイニー)、バンジョーにはスクラッグスも真っ青のスクラッグスト=チャーリー・クッシュマン(そのロール・コントロールはあまりに絶品、すごい!!)そしてマイク・コンプトン...、彼らが上記スタンダードを中心に、本気で演奏するんだから、誠にもって、凄い、すばらしい作品に仕上がっています。これぞ、モンロー/フラット/スクラッグスが目指したサウンド、ブルーグラスの21世紀解釈版といってもいいかな? デビッドは米国北部ボストン出身のブルーグラス・ボーカリストだ。何よりもこのアルバムを貫くサウンド、還暦を迎える1946年のブルーグラスへの愛に満ちている。聴くべし!!

デビッド・ピーターソンのデビュー作『David Peterson & 1946』(DP-1946 ¥2,888-)、第2作『The Howling Blue Winds』(Zion-1454 ¥2,888-)もすばらしいトラッドグラスで、共に在庫している。

**ROU-0580 RHONDA VINCENT 『All American Bluegrass Girl』CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

Heartbreaker's Alibi/Rhythm of the Wheels/Till They Came Home/Don't Act/Precious Jewel 他全12曲

凄いです、昨年のDVD/CD『Ragin' Live』につづいて息をもつかせぬこの攻勢、ほぼ毎年夏のフェス・シーズン前に新作を発表、年間300日にもおぼろというツアー・デート、現在44才、母にして、ブルーグラス・ガールのトップランナーである、まさしく、アルバム・タイトルとおり「オール・アメリカン・ブルーグラス・ガール」を地でいくロンダ・ピンセントの最新作。ロンダのアイドル、ボ

ビー・オズボーンやドリー・パートンらをゲストに迎えた本作、ジョッシュ・ウィリアムズのギター・ビートとミッキー・ハリスのベースに乗ったケニー・イングラムの気合いのソリッド・ロールとハンター・ベリーのブルージー・フィドルに固められたソリッドグラスでのタイトル曲の1曲目から、カントリー市場でのヒットも視野に入れたメッセージやサウンドを持ったレパートリー、そしてロンダのマンドリン・インストまで。かつてのオズボーンズのように、おそらく次のステップはブルーグラス編成バンドでの、狙うはチャートヒットだろうか？ 頑張り屋さんのロンダ、5オでショービズの世界に顔を出して(ブルーグラス発掘新入荷参照)から、両親とのブルーグラス・バンドで育ってきた彼女、一度はカントリーのメジャーデビューも経験した彼女が、ブルーグラスでこれほどの成功を収めるとは...。最後の"Precious Jewel"では男性陣をボーカルに、これぞヒルビリー感覚の典型コーラスをキメル!!

**CMH-9090 V.A. 『Strummin' with the Devil; Southern Side of Van Halen, featuring David Lee Roth』CD¥2,888-(本体¥2,750-)**

Jump/I'll Wait/Hot for Teacher/Feel Your Love Tonight/Could This Be Magic?/Eruption 他全14曲

ヴァン・ヘーレンといえばロック史に残る凄いバンド、そのリード・ボーカリスト、デビッド・リー・ロスが、ジョン・ジョーゲンソン・バンド(ステュアート・ダンカン、スコット・ベスタル、ロブ・アイクス、ブラッド・デイビス)をバックに唄う"Jump"と"Jamie's Cryin'"(テナーにジョン・コーワン)を1曲目と2曲目に配した、CMHレコードのカバー集「ピッキング・オン」シリーズ特別企画。本作は前述のジョーゲンソン・バンドのほか、ブルー・ハイウェイ、ジョン・コーワン・バンド、マウンテン・ハート、ラリー・コードル&ロンサム・スタンダード・タイム、ナッシュビル・ブルーグラス・バンドら、超一級バンドがヴァン・ヘーレンのブルーグラス・アレンジに挑むほか、ジョンソン・マウンテン・ボーイズにトニー・トリシュカが加わったようなセッションやデニス・キャップリンガーのバンジョー・ソロ、デビッド・グリスマンがふたりの息子、モンロー(g)とサム(bs)と出演など、これは話題に事欠かない作品だ。それにしても、こんな企画にホンモノが乗ってくるし...、クラ

プトンがブルーグラスに虎視眈々というリポートも紹介されているし...、ブルーグラスがここまで認知されるとは、ねえ。ちなみに、デビッドは、50年代からビル・モンローが拠点にしたインディアナ州ビーン・ブロッサム近くの学生町ブルーミントンで1955年産だと...

**CF-0003 ACOUSTIC ENDEVORS 『On a Farm』CD¥2,888-(本体¥2,750-)(歌詞付)**

Hills of Home/Thanks Again/Let's Meet at His House/Tennessee Iris/Hoe This Row Alone 他全16曲

バージニア州ロアノークを中心に活躍するアコースティック・エンディバーズの最新作。アキュタブ主宰で知られるジョン・ロウレス(bj)をメンバーに、ベーシストでありマルチプレイヤーでもあるウォーレン・アンバーソンのオリジナルが13曲、紅一点ケリー・グリーン(g)のオリジナルが3曲の全16曲、バージニア/ブルー・リッジ系のはじけるような明るいブルーグラスをたっぷり聴かせてくれる。タイトルとおり、明るい農場でノビノビと楽しめるブルーグラスに仕上げ、アパラチアの持つサニーサイドな部分をその軽快なリズムとメロディーに乗せたバンド・サウンド、ブルーグラスからホンキートンク・フォービートやフォーキーなバラッドなどなどが気持ちよい。また、ストレートなブルーグラス・フラットピッキング・ギター・インストからモンロー・マイナー調マンドリン・インストなど、標準5人編成の楽器も安定している。ローカルながら自分たちのサウンドを主張をもって創る、日本も含めた世界のブルーグラスの健全性を表わす好例だ。

**SR-55 KAREN LYNNE 『Changes』CD¥2,888-(本体¥2,750-)(歌詞付)**

We Should Only Have Time for Love/Roses in the Snow/There Is a Reason/Jealous/Once More 他全13曲

前回紹介したアルバムで、その可憐なボーカルと聴きやすいアレンジやカバー曲などで人気になったカレン・リンの最新作。今回もエミルーやオズボーンズらの有名スタンダード・カバーのほか、フィル・オクスのタイトル曲やゴードン・ライトフットから、ロニー・ポウマンやロン・ブロックらの作品、ロンダ・ピンセントやドイル・ローソンで知られる曲など、親しみやすい現在ブルーグラスを聞かせてくれる。カレンなボーカルはもちろん、

バックのオーストラリア・ミュージシャンがすばらしい。米国のトップにひけを取らないギター、マンドリン、バンジョー、ドブロ、フィドルにベース...、実にすばらしい!! かつて、米国に次ぐブルーグラス大国といわれた日本、長い間ブルーグラス未開地だと思っていたオーストラリアのミュージシャンたちの、あまりのレベルの高さに驚くばかりだ。政治/経済と同様、日本音楽界の失われた年月は(ブルーグラスのみならず)とても大きいぞ。諸君、最後の頑張りで、もう一度、自分のためにも次代のためにも、本気で音楽をし、サポートしないかい...!?!?

**VAN-79801 YONDER MOUNTAIN STRING BAND CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

Sidewalk Stars/I Ain't Been Myself in Years/East Nashville Easter/Troubled Mind 他全12曲

昨夏、日本最大のロックフェス、フジロックに出演、いわゆる「ジャムグラス」と呼ばれるヤンダー・マウンテン・ストリング・バンド(ムーンシャイナー05年7月号特集)のバンガード・デビュー作。グレートフル・デッドにルーツを持つといわれるロックの新しいジャンル「ジャムバンド」という大きなマーケットでブレイクした彼ら、コロラドのブルーグラス・コミュニティから1998年にデビューしてすでに8枚目(内ライブ4作)になる最新作だ。ローカル・ブルーグラスの素朴さと若い感性に訴えるメッセージを武器に、ブルーグラス楽器のドライブを効果的に使ったジャムバンド的発想でヒッピーに憧れる若者たちをクルクルと舞わせている。ダロル・アンガーがぶっ飛ばしフィドルでゲスト参加している。モンロー/フラット&スクラッグス/スタンレーズらの真髄を極めたわけではないだろう彼らが、ニューグラス以降の、それでもブルーグラス精神を継承しながら日米のロックファンに受け入れられている、すばらしいことだと思う。

**レイモンド・マクレイン&マイク・ステューヴンス来日**

5月25日から元ジム&ジェシー、バンジョー&フィドルのスーパーピッカー、レイモンドと、「北米一早い唇」と称されるブルース・ハーモニカのマイクふたりが全国ツアー。ブルーグラス、ブルース、アーリー・カントリーの名曲を楽しませてくれるエンターテイメントをお楽しみください。滋賀・米原(5/25)、名古屋(5/26)、静岡・朝霧フェス(5/27-28)、東京(5/29)、栃木(5/30)、大阪(6/1)、福

岡(6/2)、今治(6/3)、徳島(6/4)、高知(6/6)、広島(6/7)。

**BCD-162 RAYMOND McLAIN & MIKE STEVENS 『Old Time Mojo』CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

I am a Pilgrim/Cash on the Barrelhead/Wabash Cannonball/Don Let Your Deal Go Down/Bile Them Cabbage Down/Duelling Banjos/Johnny B Goode 他全14曲

レイモンドとマイクのデュオ最新作。マール・トラビスのフィンガーピッキングからボブ・ウィルスのウェスタン・スウィング、ブルーグラスやアーリー・カントリーのスタンダードを、レイモンドのギター、バンジョー、フィドルの持ち替えとボーカル、そしてマイクのハーモニカのふたりだけで楽しく聴かせるエンターテイメント。ふたりともに、さまざまな国をツアーしてきた経歴から、リナーを楽しませる術をよく心得ています。各地のコンサートもお見逃しなく!!

**FF-70597 RAYMOND McLAIN 『A Place of my Own』CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

Cotton Eyed Joe/Wild Fiddler's Rag/Bells of St.Marys/Cannonball Blues/Ain't Gonna Work Tomorrow/Shuckin' the Corn/Maiden's Prayer 他全13曲

レイモンドとマイクが揃ってジム&ジェシーと来日した1992年に発表されたレイモンドのソロ・アルバム。1989年に活動を中止したマクレイン・ファミリー・バンド(1975年に来日)からジム&ジェシーに移った彼の自在なバンジョーが、妹ルース(bs)、弟マイケル(g)を軸に、ジム&ジェシー(ブレイン・スブラウスのフィドルとマイク・ステューヴンスのハーモニカ含む)やグレン・ダンカン(f)らのバックで独特のバンジョー美学が美しく響く。スローな曲での美しさは特筆モノ。"Kitten on the Keys"などのラグタイムやフィドル曲アレンジの見事さはさすが、州立大学でブルーグラスを教える助教授の面目躍如だ。

**ブルーグラス発掘&編集モノ新入荷**  
**LIGHT-1331 RHONDA VINCENT 『Yesterday & Today』CD¥2,888- (本体¥2,750-)**

Muleskinner Blues/Joshua/Rocky Top/Bluegrass Melodies/Roses in the Snow/I Sand Dixie 他全21曲

現在、女性ブルーグラスのトップランナーとして八面六臂の活躍をつづける頑張り屋さん、ロンダ・ビンセントの初期録音などを集めた1998年作品が再プレスされた。1993年と96年に2枚のメジャーカントリー作品を残した後、ブルーグラス復帰を決意したとき、5才で初録音した曲"How Far Is Heaven"も含む、30年間を振り返った記念すべきアルバムで、彼女の人生と音楽が一望できるという趣向である。1962年生まれのロンダ、ブルーグラスとカントリーが、ヒルビリーという雰囲気の中で共存していた初期から、オズボーン・ブラザーズに憧れたアーリー・ティーン時代、そしてエミルー・ハリスを経て、20才の頃にはファミリー・バンドのサリー・マウンテン・ショウの大黒柱となっていた時代、カントリーのメジャーヒットを目指した90年代後半など、スターを夢見て歌いつづけてきた田舎の女の子も頑張り屋さんロンダの30年におよぶ貴重な録音集である。

**VAR-66716 THE DILLARDS 『Early Recordings 1959』CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

Banjo in the Hollow/Old Blue/Rainbow/Katy Cline/East Virginia Blues/Old Man at the Mill 他全10曲

ダグが21才、ロドニーが16才だったある日、ディーン・ウェブを招いて家庭録音した貴重な10曲が陽の目を見た。1962年にロサンゼルスに移ってからブルーグラスやカントリーロックに多大な貢献をすることになる後のザ・ディラーズの原点である。が、はっきり言って、すでに基礎は出来上がっており、ふたりが尋常な才能でないことは一聴すれば納得だ。全10曲20分ほどだが、ザ・ディラーズ・ファンにはもちろん、アーリー・ブルーグラスのスピリットに充分触れることができる。

**ブルーグラス&オールドタイム再訪**

**あれから30年...、1970年代を振り返る特集**

ムーンシャイナー誌最新5月号はデビッド・グリスマン・クインテット来日から30年の特集です。

前年の1975年8月、トニー・ライス、リッキー・スキヤッグス、ジェリー・ダグラスを擁したJ.D.クロウ&ニューサウスが来日(ムーンシャイナー05年8月号特集)。その日から翌76年のDGQ、そして同年末のニュー・グラス・リバイバル初来日と、

日本のブルーグラスはすさまじい勢いで動いた。そんな時代を、アルバムを通して聴いてみよう。

**ROU-0044 J.D.CROWE & NEW SOUTH CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

Old Home Place/Some Old Day/Rock Salt and Nails/Nashville Blues/Summer Wages/I'm Walkin' 他全11曲

その後のブルーグラス道標アルバムとされる1975年のJ.D.クロウとニュー・サウスの大名盤。若きトニー・ライス、リッキー・スキヤッグス、ジェリー・ダグラスらがJ.D.の完璧なタイミングのもと、フラット&スクラッグスからファッツ・ウォラー、そして時代を映したシンガー・ソングライターまで、「ハッピー・ミディアム」なブルーグラスを聴かせる。

**ROU-0084 BILL KEITH 『Something Auld, Bluegrass, Newgrass, Borrowed』CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

No Expectations/Green Mountain Hop/I'll Stay Around/Farewell Blues/Caravan/Auld Lang Syne 他全12曲

メロディック・スタイルを完成させたビル・キースの大名盤。この録音でデビッド・グリスマンとトニー・ライスが運命の出会いをする。そのふたりにバツサー・クレメンツ、トム・グレイ、ケニー・コセックを基本セットにフラット&スクラッグスから蛍の光まで、ブルーグラス・バンジョーの歴史的な名盤のひとつ。

**ROU-0069 DAVID GRISMAN 『Rounder Album』CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

Hello/Sawing on the Strings/Waiting on Vassar/Op. 38/Cheyenne/On and On/So Long 他全13曲

ブルーグラスとジャズを組み合わせたグリスマンの音楽「ドゥーグ」誕生前夜、バツサー・クレメンツ、トニー・ライス、ジェリー・ダグラス、リッキー・スキヤッグス、ビル・キース、バック・ホワイトらと創り上げた1976年発表の大名盤。ブルーグラスの真髄を、ちょっとひねって組み直すと、ホーラ、とても洒落で新鮮なアンサンブルの出来上がり。

**ROU-0085 TONY RICE CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

Banks of the Ohio/Mr.Engineer/Don't Give Your Heart to a Rambler/Farewell Blues/Big Mon 他全12曲

1976年5月、DGQとしての初ツアーに参加、日本から帰国したばかりのトニー・ライスが7月にス

タジオに入って録音したトニーにとって3枚目となるアルバム。兄ラリーのほか、J.D. クロウ、グリスマン、リチャード・グリーン、ジェリー・ダグラスらをゲストに、ニュー・サウスとDGQの中間にバランスをとった名作である。

**FF-70032 NEW GRASS REVIVAL 『Fly Thru the Country/ When the Storm Is Over』  
CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

Skippin' in the Mississippi Dew/Good Woman's Love/Doin' My Time/These Days/White Freight Liner Blues/Vamp in the Middle/Crooked Smile  
他全20曲

そして激動の1976年を締めくくったのはニュー・グラス・リバイバルの初来日だった。彼らの初期代表作LP2枚が収まったこのCD、彼らが混沌とした若者の時代の中で、何を追い求めていたのか...?

今年末のムーンシャイナー特集に向かって考えていきたい。皆さんからの投稿もお待ちしていますので、よろしく!!

...1968年のフラット&スクラッグスにはじまり、ラルフ・スタンレー、そしてビル・モンロー、カントリー・ジェントルメンと続き、1975年に一大ブルーグラス来日ラッシュを迎えた日本のブルーグラス界、30年前にあたらしい時代がやってきたんだ。

## ブルーグラスお勧め作品

(すでに新入荷で紹介済みの作品です)

### ムーンシャイナー最新5月号特集関連作品

(ブルーグラス専門月刊誌のムーンシャイナー最新5月号は¥525-。現在、大きく動くブルーグラスの新しい波に乗り遅れないで...!!)

**ACD-20 DAVID GRISMAN 『DGQ-20』CD 3  
枚組¥5,198-(本体¥4,950-)**

今年5月でデビッド・グリスマン・クインテットが来日して30年を迎えている。日本で公式にデビューした彼らDGQは、その後の若いブルーグラス・ミュージシャンの頭脳構造を変えた衝撃だった。本作はそのDGQの20年の歩みを記録した究めつけのドゥーグ音楽集である。もちろん、本作発売から10年が経っているが、その10年にDGQの大きな変化はない。つまり、DGQが世界に衝撃を与えた最初の20年の軌跡をここに正確に記録しているわけだ。トニー・ライス、トッド・フィリップス、ダ

ロル・アンガー、ジョー・キャロルのオリジナル・メンバーから、マイク・マーシャル(79)、つづいてトニーとトッドが去ってマーク・オコナーとロブ・ワッサーマン(79)...、そして80年代にさまざまなミュージシャンがDGQの門を叩き、そのノウハウを得ていく。ドゥーグ音楽はブルーグラスのドライブにジャズのコード感覚を組み合わせて発展したもの。

**REB-1128 RED ALLEN 『Lonesome And Blue:The Complete County Recordings』  
CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

ドゥーグ以前、デビッド・グリスマンのブルーグラスへの傾倒ぶりがよく分かるレッド・アレンのカウンティー大名盤2枚を収めたトラッドグラス・ファン必聴の作品。ムーンシャイナー誌のレッド・アレン特集は2005年11月号(MS-2301 ¥525-)参照。

**R2-71468 DAVID GRISMAN QUINTET  
CD¥2,888-(本体¥2,750-)**

記念すべきデビッド・グリスマン・クインテットのデビュー作。録音は日本公演の半年後の76年秋、発表は翌77年。オリジナルのLPに、"Minor Swing"と"16-16"の2曲がボーナスとして収められている。

ステファン・グラッペリをゲストに迎え、ジャズ界でヒット、センセーションを巻き起こしたしたDGQの2枚目『Hot Dawg』(CD-3292 ¥2,573-)も在庫している。

**BCD-162 RAYMOND McLAIN & MIKE STEVENS  
『Old Time Mojo』CD¥2,573-(本体  
¥2,450-)**

5月下旬から日本全国をツアーするふたり、ブルーグラス新入荷の「レイモンド・マクレイン&マイク・スティーヴンス来日」の項を参照ください。

**ROU-7062 APRIL VERCH 『Take Me Back』  
CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

4月号につづいてインタビュー後編、フィドラーのために語るエイプリル・パーチの最新作。カナダ・オンタリオ州に伝わるオタワ・バレー・スタイルのフィドルや、クレア・リンチやパディ&ジュリー・ミラーらの作品を透明な声で歌う米国のブルーグラス/フォーク界で注目の女性フィドラー。

**ADR-1707 グリーン・マウンテン・ボーイズ  
『春来れば』CD¥1,999-(本体  
¥1,904-)**

兵庫県の生野町を本拠に35年間、ナターシャセ

ブンの伝統を継承している彼ら、3月に行われた高石ともやコンサートをレポートしてくれた。彼ら自身の特集は2005年11月号(MS-2301 ¥525-)。

**BJK-2071 BOBBY THOMPSON 『Thompson Picks』CD¥2,888-(本体¥2,750-)**

何を隠そう...、わたしはバンジョー弾きとして、アール・スクラッグスの次に尊敬し続けてきたのがボビー・トンプソンなんです。その彼が昨年5月に亡くなって一年、ようやく今月、追悼特集が組めました。あの亡くなる一ヶ月ほど前に撮ったという写真、すばらしい顔をしていましたね。やっぱり、この人の音楽は特別なんだと、その写真を見て思いました。本作は、亡くなる一年前、仲間たちが協力して発売されたボビー、唯一のリーダー・アルバムです。シビアに聴けば聴くほど、彼の偉大さにおののかずにはられない、はずだ...

**SRCD-1003 AREA CODE 615 『Area Code 615/ Trip in the Country』CD¥3,000-(本体¥2,858-)**

決して大げさではなく、世界の(おもにキリスト教的)価値観が激変する1970年前後に発表された大名盤2枚が収められたCD。すなわち、ナッシュビルが営々として築いてきたカントリー音楽というサウンドが、一夜にして変化した歴史的名盤である。南部の優れたミュージシャンらが、自身らのルーツであるブルーグラスとリズム&ブルースをポップなスタジオ・ノウハウで料理したミュージシャンズ・ミュージックの究極である。ボビー・トンプソンのバンジョー、パディ・スパイカーのフィドル、チャーリー・マッコイのハーモニカといった、ポップ・カントリーの添え物が自己主張し、ウェイン・モスやウェルドン・マイリックらのギターやスティールがフォローする。ボビー・トンプソンの"John Henry"と"Tennessee Green"の2曲がボーナス。

**ブルーグラス**

**SH-2203 OSBORNE BROTHERS 『Once More Vol. 1 & 2』CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

Cuckoo Bird/Each Season Changes You/Listening to the Rain/Kentucky/One Tear/Making Plan 他全24曲

1960年代にみんなの心をつかんだオズボーン・ブラザーズの極上ハーモニーとアンサンブルを

1980年代、ポール・ブルスター(現ケンタッキー・サンダー)を得て再演した秀作。彼らのヒット曲に加え、"Blue Moon of Kentucky"やボビーの作った"Pain in My Heart"などもすばらしい。ソニーのバンジョーが唄ってるよ!!

**SH-2209 V.A. 『True Life Blues; the Songs of Bill Monroe』CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

1996年9月、ビル・モンローが他界してから10年になる。彼が死の床にあるときにこのアルバムが完成、早速届けられ、彼はとても喜んだと伝えられる。その翌年2月、このすばらしいビル・モンロー曲集はグラミー賞を獲得、世界に向けられたグラミーの生中継でビル・モンロー追悼演奏が行われた。本作には生前のモンローと同時代を生き、彼の遺志をあたらしい形で伝えるブルーグラス界最高のミュージシャンたちが、おそらく病床のモンローに聴いてもらうことも意識して創ったすばらしいビル・モンロー曲集である。

モンロー亡き後の10年、ブルーグラスは大きく変わりつつあります。モンローとブルーグラス、その過去、現在、未来をムーンシャイナーで特集したいと思います。アイデアをお寄せください!!

**ニューグラス**

**GC-8108 GREENCARDS 『Movin' On』CD¥2,888-(本体¥2,750-)**

サム・ブッシュのニューグラス・スピリットを継承し、イギリスとオーストラリア出身というケルトの香りをふりかけ、ポップな女性ボーカルでブレイクを狙うザ・グリーンカーズの自費制作デビュー作。昨年はメジャー・デビュー、ポプ・ディラン・ツアーのオープニング・アクトなどで大活躍、ギリアン・ウェルチからジョン・ダッフィの曲まで、パット・フリンをギターにマンドリンのスーパーピッキングが快感!!

**ROU-0550 V.A. 『Moody Bluegrass, a Nashville Tribute to the Moody Blues』CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

ハーリー・アレン、ティム・オブライエン、ジョン・コーワン、ラリー・コードルらをリード・ボーカルに、アリソン・ブラウン、チャーリー・クッシュマン、バリー・クラブトゥリー、キース・リトル(bj)、ステュアート・ダンカン、フレッド・カーペ

ンター(f)、またハーモニーにはアリソン・クラウスやサム・ブッシュも名を連ねた豪華版(ジョンのリードにアリソンのテナーとサムのバリトンは一聴の価値あり...!)。デビッド・ハービー(m)がティム・メイ(g)らと創ったオールスター・キャストによる、60年代から活躍するイギリスのロック・バンド、ムーディー・ブルースのカバー集。

## 21世紀ブルーグラス若者列伝

(ムーンシャイナー誌連載中の日米若者列伝、そんなあたらしい才能を紹介します)

### RCSI-1001 DOMINICK LESLIE 『Signs of Courage』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

Ducks on the Millpond/Lonesome Moonlight Waltz/Old Ebenezer Scrooge/Swing 42/Boston Boy 他全13曲

クリス・シーリ以降のマンドリン奏者ドミニク・レスリー、15才。ケニー・ベイカーとビル・モンロー、そしてジャンゴ・ラインハルトの5曲に、2曲のトラッド、6曲のオリジナルの全13曲を、ステュアート・ダンカン(f)、ロス・マーティンまたはジョン・スティックリー(g)、ノーム・ピクルニー(bj)、ジーン・リベア(bs)の基本セットに、全編で楽しめる、美しく聴きやすいブルーグラス・インスト作品に仕上がっている。ムーンシャイナー誌2月号(MS-2304 ¥525-)参照。

### PC-6508 JUSTIN CARBONE 『Take Some Time』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

すばらしいフラットピッカーであり、シンガー/ソングライターであるジャスティン・カーボン。コリングスD1-Aを手にも、トニー・ライス以降ケニー・スミス系フラットピッキングの流れ(メロディック・スタイルの多用に印象的な音とリズムを加える手法)を汲む若者、シカゴを本拠に活躍するスペシャル・コンセンサスのギタリストだ。20代半ばの仲間たち...、アシュビー・フランク(m)、ジェレミー・ギャレット(f)、アラン・パートラム(bs)、マイク・ブルベイカー(bj)らの基本セットに、やはり同世代のベッキー・ビューラーとの共作などを含むオリジナルで、若者らしいハツラツとした気分爽快なソリッド・ブルーグラスを聴かせてくれる。

### PATUX-134 NATE LEATH 『I've Always Been A Rambler』CD¥2,888-(本体¥2,750-)

Tater Mash/Cherokee Shuffle/Long Time Gone/

Sally Ann/I'm On My Way Back to the Old Home/Leather Britches/Kentucky Waltz/One Woman Man 他全11曲

現在はパークリー音楽院に在籍しながら、オールド・スクール・フレイト・トレインに参加、D&Gのステージ・ギグで共演しているDCエリアの21才、ネイト・リース。若手フィドラーである。達人レックス・マッキー(bj)とダニエル・ナイスリー(m)、ベンの息子クリス・エルドリッジらに、久々のディディ・ワイランドやトム・ミンテらのボーカルがゲスト。11才でゲイラックスのブルーグラス・フィドル・チャンプ以来、賞の数知れず、IBMA ジャムでは若者たちと、たとえば"Big Mon"を一時間以上弾き続けるといった、「ぶっ飛び」フィドルのだが、ここでは、トラディショナリストの一面を聴かせる。...同時に、トラッドの精神をキープしながら、タイトロープを進むスリルとネイト独特の呼吸が楽しめる。

### ROU-0561 MICHAEL CLEVELAND 『Let'er Go, Boys!』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

12才のときに同年のクリス・シーリ、コディ・キルビー、ジョッシュ・ウィリアムズらと組んでセッションを巻き起こしてから12年、ハンディキャップを持ちながらも3度のIBMA 最優秀フィドルに輝く24才、マイケル・クリーブランドの最新作。ベニー・マーティンを基調としたアグレッシブな正統派ブルーグラス・フィドルで、これでもかとドライブする。ピンス・ギル、デル・マッカーリー、ラリー・スパークス、ティム・オブライエン、ダン・ティミンスキ、ジェフ・ホワイト。オウディ・ブレイロックらボーカル陣、チャーリー・クッシュマン(スクラッグスが1949年に"Foggy Mountain Breakdown"を録音したあのRB-3を使用しているという!?)、ジェフ・ガーンジー、イェン・クルーガー、ロブ・アイクスほか楽器陣ら、豪華ゲストを迎えてボーカル物とインスト物をバランスよく配した全17曲。これがブルーグラスじゃ!! 基本セットのジェシ・ブロック(m)とジェイソン・ムーア(bs)もすばらしいぞ!!

## ブラザー・デュオ

### SH-4002 GIBSON BROTHERS 『Red Letter Day』CD¥2,573-(本体¥2,450-)(歌詞付)

ブルーグラスにカムバックしたギブソン・ブラザーズの最新第3弾。ドン・ギブソンからレイ・

チャールズをはじめ、ロックン・ロール・ヒットのカバーやブルーグラス・スタンダードに、5曲のオリジナル。タイトでキャッチーなブラザー・デュオで快調に飛ばす、新旧のブルーグラスらしさが絶妙に交じり合い、ルーピンやエバリーを思い起こさせる超お勧めブラザー・ハーモニー。

## ゴスペル

### **CAP-25337 CLUSTER PLUCKERS 『Gospel Favorites』 CD¥2,888- (本体¥2,750-)**

What a Friend We Have in Jesus/Pass Me Not/Angel Band/In the Sweet Bye and Bye/Where We'll Never Grow Old/Keep on the Sunny Side 他全13曲

マーガレットとクリスの仲良し女性デュオを中心に、ジョン・ハートフォード晩年の美しい音を創ってきたマーク・ハワードが、有名ゴスペルをとても聴きやすく料理してくれたクラスター・ブラッカーズのカバーアルバム。癒されます!!

## 女性ブルーグラス

### **ROU-0563 CLAIR LYNCH 『New Day』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

1970年代、そのキュートなボーカルで女性ブルーグラス/ニューグラスのセンセーションを巻き起こしたフロントポーチ・ストリング・バンドのクレア・リンチ、6年間の沈黙を破っての素晴らしいカムバック。ナンシ・グリフィスのようなエモーションナルでありながらキュートなボーカルは50才を超えたとはとても思えない、というか、ますます磨きがかかった美しさだ。ジム・ハースト(g)とミッシェル・レイズ(bs)のデュオとデビッド・ハービー(m)とのカルテットを軸に、ステュアート・ダンカン、アンドレア・ゾン(f)、アリソン・ブラウン、チャーリー・クッシュマン(bj)、ロブ・アイクス(d)らを適材適所に配し、ハードドライビング・ブルーグラスからスウィング、オズボーンズのカバーから得意のスロー・バラードやブルージーなロックン・グラス等々、すべての音が彼女のエモーションナルな声とマッチする。女性らしい優しさや感性に包まれた癒し系ブルーグラスの秀作だ。メチャいい。

## 廉価版

### **PC-4007 V.A. 『Bluegrass Legends』 CD¥2,079- (本体¥1,980-)**

フロリダに本拠を置くパインキャッスル・レコードがこれまでに発表した作品の中から、デル&ロニー・マッカーリー親子とテリー・エルドレッジやラリー・パーキンスの共演を皮切りに、ポビー・オズボーンとアリソン・クラウスのデュオ"Storms Are on the Ocea"から、最後はアール・スクラッグス、ソニー・オズボーン、ジョン・ハートフォードの超重量級共演の"Foggy Mountain Top"まで、ブルーグラス・レジェンドの名にふさわしい大物をゲストに迎えたトラックばかり10曲を集めた廉価企画物。

### **SH-3749 PETER ROWAN 『The First Whippoorwill』 CD¥2,079- (本体¥1,980-)**

"I'm On My Way Back to the Old Home"から全12曲、ピーター・ローワンがサム・ブッシュ、ビル・キース、リチャード・グリーン+パディ・スパイカー、ロイ・ハスキーJr、アラン・オブライアンと1985年に創ったビル・モンロー曲集。お手本です。

### **SH-3726 MARTY STUART 『Busy Bee Cafe』 CD¥2,079- (本体¥1,980-)**

最新ブルーグラス・ライブ『Live at the Ryman』(B000496102 ¥2,450-)で、フラット&スクラッグス直系の重量サウンドを聞かせてくれたマーティ・ステュアートの1982年作品。故ジョニー・キャッシュをはじめ、アール・スクラッグス、ドック・ワトソンをゲストにローランドとクラレンス・ホワイトに大きく影響されたギターとマンドリンを聴かせる秀作である。ブルーグラスを核に、ブルース/カントリー/ロカビリーが一体になったすばらしいアルバムだ。マーティの凄さを見直そう...!!

## インスト新入荷

### **SH-4016 CASEY DRIESSEN CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

Sally in the Garden/Gaptooth/Sugarfoot Rag=Freedom Jazz Dance/Jerysalem Ridge/Snowflake Reel=Done Gone=Cheyenne/Country Blues 他全11曲

1曲目からジェリー・ダグラス、2曲目にはベラ・フレック、3曲目はティム・オブライエン、4曲目にダレル・スコット、ベースにはビクター・ク

ラウス、ドラムスにポール・サイモン・バンドのジェミー・ハッドッド...、この顔ぶれを見ただけで、ケーシー・ドリーセンという若者の才能が尋常ではないことが分かるだろう。しかも、デビュー作だよ。ブルーグラスとオールドタイム・フィドルを知り尽くした弱冠27才、バンジョーとベダル・スティールを弾く父親に連れられ、子供の頃からキャンプサイト・ジャムで鍛えられ、パークリー音楽院に入学、在学中20才にしてスティーブ・アールのブルーグラス・デュークスに加入、その後、ティム・オブライエン・バンドで活動、卒業後ナッシュビルに移住。クリス・ジョーンズらとのブルーグラス・バンドなどのかたわら、アビゲイル・ウォッシュバーンと中国ツアー、そして昨年ブライアン・サットンとともにベラ・フレック・アコースティック・トリオで活躍。ケーシーの斬新なデビュー作はブルーグラス・ドライブとオールドタイム・グルーヴをもとにしたインプロバイズ音楽は、モンローの"Jerusalem Ridge"が不思議なリズム世界をへて中東にまでたどり着いたり、フィドル・チューン・メドレーはドラムスとのデュオだったり、ホット・ライズのブルーグラスをフィドル・リズムだけで唄ってみたり、ドック・ボッグスが突如現れたり、ついには愛犬とジャムしてしまう...、ワクワクするような展開を見せる。今後のあたらしいブルーグラス世代の核になるだろうと目されるケーシーの、今年1月に録音されたデビュー作である。凄いアルバムだよ!!

**ROU-0559 MARK SCHATZ & FRIENDS**  
**'Steppin' in the Boiler House**  
**CD¥2,573-(本体¥2,450-)**

Rig Root/Cajun Stomp/Eileen's Waltz/Season of Joy/Stay All Night/Black Mountain Aire 他全14曲

ブルーグラスとオールドタイムの境目がなくなる今日この頃、マーク・シャッツのクロウハンマー・バンジョーが見事なアンサンブルとグルーヴを生む、実にうつくしいアパラチア音楽。マーク自身とベラ・フレックのプロデュースのもと、マークのバンジョーを軸に、ケーシー・ドリーセン(f)、ジム・ハースト(g)、ミッシェル・レイズ(bs)を基本に、ティム・オブライエンとジェリー・ダグラス、ステュアート・ダンカンを2曲ずつでゲストに迎え、マークのオリジナル("Last Old Dollar"と"Stay All Night"以外)が、つぎつぎ

と美しいメロディーで奏でられていく。アパラチアの持つ独特のリズム・グルーヴが聴くものを癒してくれる秀作である。1995年のデビュー作『Brand New Old Tyme Way』(ROU-0342 ¥2,573-)と同様、アパラチアン・オールドタイムをベースにしなが、ジャズやブルーグラスの素養を見事に隠し味にして極上のアンサンブルに仕上げる、さすが、ニューグラス・ムーブメントの屋台骨を支えてきたベーシストならではのバランス感覚だ。クロウハンマー・バンジョーの魅力を再認識するにもお勧めの一枚である。

**IDR-4088 BILL CARDINE 'Organically Grown #94060**』CD¥2,573-(本体¥2,450-)

Hawk/Mississippi Tom Sawyer/Monky Do, Billy See/EMD/Porch Song/Chance 22/The Dream 他全11曲

近年、つぎつぎと登場する若い才能、ビル・カーダインは、あの雰囲気たっぷりの女性ボーカルを擁したビスケット・パーナーズで活躍するドブロ奏者だ。もちろん、十分なブルーグラス・テクニクをベースにしなが、ドークからジャズ、オリジナルまで、果敢にあたらしい音の世界に挑戦する。バージニア州の北部、学生の街でもあるシャーロットビルには若いアコースティック・ミュージシャンらが手薬煉ひいてチャンスを待っている。キング・ウィルキーやオールド・スクール・フレイト・トレイン、そしてパーナーズら...。こんな前衛的なドブロを弾く若者がジミー・ニューマンの"Blue Darlin'"を熱唱するなんてイケてるんじゃない? ジョッシュ・ノールドリッジ/ダグラス系列をドブロの王道とするなら、ニューヨークのステイシー・フィリップス以来の線のキレ方が快感だ。

**JAM-JZ004 カフェマヌーシュ『カフェマヌーシュ』**CD¥2,000-(本体¥1,904-)

Latcho Drom/Summertime/Moonlight in Vermont/La Gitane/Indifference/Cest Magnifique 他全9曲

曰く「1930年から1940年代後半まで活躍していた伝説のギタリスト、ジャンゴ・ラインハルトのスタイル(ジブシー・スウィング・ジャズ)をベースに、スタンダード・ジャズやミュゼット、シャンソン、映画音楽、ボサノバ、ラテン、ポピュラー等を独自の解釈で演奏する日本では数少ないユニット。2本のマカフェリ・ギターが時には激しく、時には情熱的に織り成すリズムと旋律が、各方面から支持を頂いています」(プロフィールより)と。関西を代表するジブシー・ジャズ・ギタリストで時山フェス

のギター・コンテスト優勝の経験を持つ川瀬眞司、同じく超絶技巧の山本佳史(g)、中村尚美(bs)というマカフェリ・スタイルのトリオにブルーグラス出身の足立安隆のスウィングするバイオリンが加わりホットなアンサンブルを聴かせる。

## 各楽器別インストお勧め再入荷作品

(楽器につきましては、楽器本体やパーツから教則物まで、各種取り扱っています。お気軽にお問い合わせください)

### ギター

#### **SH-4001 BRYAN SUTTON 『Not Too Far from the Tree』CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

Forked Deer/9 Pound Hammer/Lonesome Fiddle Blues/Whiskey Before Breakfast/Ragtime Annie 他全14曲

ブライアン・サットンの最新作は、自身のギター・ヒーロー12人とのギター・デュエット14曲集。2曲ずつ収めているトニー・ライスとデビッド・グリアのほか、ラス・バレンバーグ、ダン・クレアリー、ノーマン・ブレイク、ジェリー・ダグラス、ジャック・ローレンス、アール・スクラッグス、ジョージ・シャフラー、リッキー・スキヤッグス、ドック・ワトソン、そして父親のジェリー・サットンと各1曲。デビッド・グリアがやっぱり凄い、これぞブルーグラス・インプロバイズの醍醐味…。企画は安易だが、想像通りに楽しめるブルーグラス・フラットピッキング・ギター作品に仕上がっている。

#### **ROU-3016 JOHN MILLER 『Safe Sweet Home』CD-R¥2,573- (本体¥2,450-)**

6月はじめ来日ツアーするフィンガーピッキング・ギタリスト、ジョン・ミラーの1977年秀作が限定頒布。お洒落なコードでのカーター・ファミリー "Hello Stranger" を1曲目に「カサブランカ」の "As Time Goes By" が続く…。かつて、本作から "Blue Moon" がCMに起用されて日本でヒット、癒し系アコースティック・スウィングの元祖だろう。(限定ラウンダー・アーカイブにつき、ライナーノーツ入要の方はお申し出ください)

### バンジョー

(ムーンシャイナー昨年6月号から連載のはじまったチチ松村「バンジョー祭り」お見逃しなく...!!)

#### **SH-4004 JIM MILLS 『Hide Head Blues』**

#### **CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

バンジョー奏者には「たまらん!!」、究極の「トーンとタイミング」アルバム。ジム・ミルスがブリ・ウォー・フラットヘッド・マスタートーン・コレクションから選りすぐった4本のバンジョーを弾く。ムーンシャイナー誌9月号(MS-2211 ¥525-)で本ライナーノーツ訳含む、ジム・ミルス特集あり。

#### **COL-77301 BELA FLECK & FLECKTONES 『The Hidden Land』**

#### **Dual Disc=CD+DVD¥3,360- (本体¥3,200-)**

ベラ・フレック最新作はCDとDVD(31分)が表裏になったデュアル・ディスク。もー、はっきり言って凄いだけです。DVDはコメディー!?です。それでも凄いです。

#### **KG-0543 RAYMOND FAIRCHILD 『At Home in Maggie Valley』CD¥2,363- (本体¥2,250-)**

スクラッグス/レノを基本にアレン・シェルトン系のメロディーをきれいにスリーフィンガー・ロールに乗せる名人、レイモンド・フェアチャイルドのバンジョー・アルバム。ブルーグラス・スタンダードのほか、「若き日のマギー」、「スペインの姫君」、「蛍の光」、「ダニーボーイ」などのスタンダードで楽しく聴ける。ロールはメロディーをきれいに出すことがとても大切なのですね。

### マンドリン

#### **SH-3713 DAVID GRISMAN 『Early Dawg』CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

Fanny Hill/Blue Grass Twist/Rawhide/Dear Old Dixie/I Wonder Where You Are Tonight 他全16曲

今月のニュースレターはグリスマンだらけ…。でも、ムーンシャイナー5月号にも書いたけど、彼のマンドリン、ブルーグラスとビル・モンローの真髄を的確に捉えていて、どうしようもないほど凄い。本作はそんな彼の1966年、若干21才、モンローとフランク・ウェイクフィールドから学んだすべてをぶつけたライブ録音集。デルとジェリー・マッカーリー、アーティ・ローズ(g)、故ウィニー・ウィンストン(bj)とビル・キース(bj 4曲)らに囲まれて、グリスマンのほとぼるブルーグラス魂が凄い!!

**ROU-0195 SAM BUSH 『Late As Usual』  
CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

6月にソロ7枚目の最新作が発表されるサム・ブッシュ、1985年に「遅まきながら」発表したデビュー作。自身のオールドタイム・ルーツからシンガーとしての側面、そしてホットなニューグラス・マンドリンのリーダーとしてのエネルギー、それらすべてがバランスよく収められた秀作。

**フィドル**

(ムーンシャイナー誌2005年5月号から「アメリカン・フィドル物語」連載中!!)

**VSR-001 FRED CARPENTER 『Cut Loose』  
CD¥2,888- (本体¥2,750-)**

Sally Goodin/Blackberry Blossom/Cotton Patch Rag/Huckleberry Hornpipe/Jesse Polka 他全12曲

ナッシュビルのフィドラーが頼りにするバイオリン工房『バイオリン・ショップ』を経営するフレッド・カーペンター、80年代にはトニー・ライス・ユニットで活躍したスーパーフィドラーでもある。その彼が、マーク・オコナーのギターとロイ・ハスキーのベースのトリオで1980年に録音したテキサス・フィドル&マンドリン集。フレッドとマークはともにマンドリンに持ち替えたり、もちろんマークのリード・ギターもところどころにフィーチャーされている。70年代以降のフィドルの必須となったテキサス・コンテスト・フィドルの基本集である。

**ドブロ**

**KOCH-9847 JERRY DOUGLAS 『The Best Kept Secret』CD¥2,888- (本体¥2,750-)**

今年グラミー・ノミネートされたブッシュ/フレックらとの強烈ブルーグラスのほか、アリソン・クラウドのソウル、CCRのジョン・フォガティ、ジャズ・ギターのビル・フリーゼらとのロック/ジャズほか、ジャンルを越えた先端音楽集。ラップスティールでのソロ“You Are My Flower”も聴きモノ。トップ・ブルーグラスの創るすごい音世界である。MS誌2005年11月号(MS-2301 ¥525-)特集。

**RC-121 JOSH GRAVES 『Just Joshin』  
CD¥2,888- (本体¥2,750-)**

1963年に発表されたジョッシュ・グレイブスとジェイク・ターロック(1922-1988)、フラット&スクラッグスを支えた2人のアルバムがレッド・クレイから3曲の未発表インスト録音を含めて初CD化。バックにはカーティス・マクピーク(bj)やチャビー・ワイズ(f)、セドリック・レインウォーター(bs)ら、ジョッシュのリードにジェイクのテナー、そして6曲のドブロ・インストで構成された貴重な全15曲。

**スティール・ギター**

**FF-70007 BUDDY EMMONS 『Steel Guitar』  
CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

ベダル・スティール・ギターの神様、パディ・エモンズが1975年にブルーグラス系のプロデューサー、マイケル・メルフォードのもと、ジョニー・ギンブルやレオン・ローズ、デイル・セラズ、ケニー・マローンらと創った作品。“Orange Blossom Special”や“Steel Guitar Rag”ほかの定番と、フィドル・チューンやクラシックなど、天才38歳当時の録音。

**オールドタイム&フォーク新入荷**

**SH-4015 V.A. 『Sail Away; Songs of Randy Newman』CD¥2,573- (本体¥2,450-)**

Louisiana/Birmingham/Rednecks/Memo to My Son/Burn on/Mr.President/Political Science 他全12曲

1970年代以降、ベトナム戦争の評価が決まりかけるあたらしいアメリカ南部の情景をリリカルに描いたシンガー・ソングライター、ランディ・ニューマンの作品を、ティム・オブライエンの1曲目から、デル・マッカーリー・バンド、サム・ブッシュ、ベラ・フレック(バンジョーソロ)、ザ・ダックスらのブルーグラス人脈、ソニー・ランドレス、アリソン・モラー、スティーブ・アール、キム・リッチーほかのアメリカーナ系ミュージシャンらが演じる、スティーブ・フィッセルのプロデュースによる秀作。1970~80年代を生き抜いてきた世代の人たちに、ニューミュージックに墮したどこかの国の「歌」とは違う、ほんとうの「歌」のもつ意味の深さや大きさを教えてくれるだろう。

## オールドタイム&フォークお勧め作品 オールドタイム

### CO-3501 CHARLIE POOLE 『1925-30』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

昨年、コロムビアからボックスセットが発売され、ロバート・ジョンソンに匹敵する影響をその後の白人音楽（フォーク/カントリー/ブルグラス）に与えた話題になったチャーリー・プール、本作はカウンティ・レコードのCD 3部作の1枚目。彼ら最初のヒット曲"Don't Let Your Deal Go Down"をはじめ"White House Blues"や"Take a Drink (whiff) on Me"など全16曲。Vol.2とVol.3の在庫もあり。アメリカ音楽の大本に興味のある人は聴くべし。

## フォーク

### ROU-7064 COTTARS 『ForeRunner』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

女性ボーカルとカナダのケーブ・ブレトン・スタイルのフィドル・チューンを聴きやすく配したザ・コターズの最新作。2組の10代の兄妹で構成された4人組、16オのフィオナの天使のようなリード・ボーカルとハーブ、ホイッスル、ポーラン、15オのケーブ・ブレトン・フィドル界のハーブ、ローザンヌの2人の女の子に、それぞれ一つと二つ年上の兄たち...、トラッド・フィドルやフォークソングをベースにして、70年代以降の音楽を軽々と超える北米の若者たちが21世紀の新しいアコースティック伝統を創っている。スコットランドの伝統的なフィドル・チューンが奇跡的に残っているとされるカナダのケーブ・ブレトン島が生んだ凄い若者たち。

### COLL-7668 JIM KWESKIN JUG BAND 『Garden of Joy (featuring Geoff & Maria Muldaur) / Jim Kweskin's America』CD 2枚組3,098- (本体¥2,950-)

If You're a Viper/Sheik Of Araby/When I Was A Cowboy/Sugar Babe/Amelia Earhart's Last Flight/Stealin'/Dark As a Dungeon/Old Black Joe 他全22曲

4月はじめに来日、各地でジャグバンドをベースにしたノスタルジックなアメリカン・メロディーで観客を癒してくれたジム・クエスキ、リチャード・グリーンとビル・キースを擁した1967

年の名作が、1971年作品との2on1で発売。とにかく、ビル・モンローを辞めたばかりのリチャードが凄い67年作、選曲もすばらしい71年作とともに、ブルグラスやカントリー/フォーク・ファンに、そのルーツでもあるジャグバンドのすばらしさを是非味わっていただきたい、お勧めの2枚組!!

## カントリー新入荷

### SH-4011 ALBERT LEE 『Road Runner』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

エミルー・ハリスのホットバンドで頭角を現したギタリスト、アルバート・リーの最新ソロ。パディ・エモンズのスティール・ギターを起用し、ジョン・ハイアットやレオ・コック、リチャード・トンブソン、ジミー・ウェッブ、キース・ソウェルらのカバーをステイブ・フィッセルとの共同プロデュースのもと、7分におよぶインスト"Payola Blues"を含み、ウェストコーストの爽快なカントリーロックで演じる。

### UNI9877385 MARK KNOPFLER & EMMYLOU HARRIS 『All the Roadrunning』 CD¥2,573- (本体¥2,450-)

イギリスを代表するロック・バンド、ダイアー・ストレイツ解散後、ソロ・アーティストとして多くの名作を送り出してきたマーク・ノップラーが、数年間の周到な準備期間をおいて制作したエミルー・ハリスとのデュエット・アルバム。マーク自身とリチャード・ベネットの、ニュアンスを湛えたリード・ギターを軸に、グレン・ダンカンのマンドリンとフィドル、ジム・コックスのピアノ、キーボード、そして曲によってダン・ダグモア、ポール・フランクリンのスティールやホーン・セクションなども加えて、カントリーをベースにした絶妙のアコースティック・アンサンブルが「これぞおとなのヴォーカル」といったふたりそれぞれのソロ、優雅さに満ちたデュエットを彩っている。ダイアー・ストレイツやノッティング・ヒルピリーズ、そしてソロでも、並々ならぬカントリーへの傾倒ぶりをみせていたマークが、憧れでもあったのだろう、エミルーと組んでその真骨頂をみせた意欲作。エミルーのオリジナルが2曲、他はすべてマーク作。(宇野誠之)

### CURB-78869 HANK WILLIAMS III 『Straight to Hell』CD 2枚組¥3,360- (本体¥3,200-)

ハンク、4年ぶりの新作は、ディスク2に大長編曲を収めた2枚組の大作。マール・ハガードやウェイロン・ジェニングスにも連なる、「アウトロー・カントリー」のイメージを想起させる歌詞を、躍動的なフィドルとシンプルなスティールを軸としたクラシック・テイスト横溢のサウンドにのせた、祖父ハンク・シニアそのままといってもいいような、あの独特のヴォーカルでじっくりと聴かせる意欲作。過激な歌詞故に、カントリーでは初めて、ともいわれる"Parental Advisory"、子供に聴かせるのは要注意という制約を受け、そのパンキッシュな内容からラップスター、エミネムにも例えられたということだが、それはそれとして、正統カントリー・スタイル、ファミリー・トラディションの担い手として、大きく成長した姿を示している。(宇野誠之)

**LYR-165058 RASCAL FLATTS 『Me and My Gang』CD¥2,888-(本体¥2,750-)**

ラスカル・フラッツ、4作目となるこのアルバムで遂に、カントリー・チャートはもちろん、トップ200でも初登場1位を記録、リード・シングル"What Hurts the Most"もチャート1位となり、同じ週に3冠制覇という偉業を達成。カントリー・グループとしての出自をしっかりと保ちながら、ポップな感覚を十二分に生かしたコンテンポラリー・サウンドが万人に受け入れられた証し、ナッシュヴィルの「いま」を象徴する新勢力として確固たる地位を築いたラスカル・フラッツの会心の作。(宇野誠之)

**カントリー発掘、編集モノ新入荷**

**CURB-78891 TIM MCGRAW 『Greatest Hits Vol. 2』CD¥2,888-(本体¥2,750-)**

いまやカントリーのみならず、ポップ・シーンでも押しも押されもせぬ存在となったティム・マグロウのグレイテスト・ヒッツ第2集。2001年から2004年までの3作に収められたナンバー・ワン・ヒットなど12曲に、新曲3曲とボーナス・トラック1曲という構成。奥方フェイス・ヒルやポップ・スター、ネリーとのデュエットを含め、コンテンポラリー・カントリーの最高峰としての人気、実力を遺憾なく示した貫禄のヒット曲集。

**JASMD-3537 SPEEDY WEST featuring JIMMY BRYANT 『Travellin' from**

**Georgia to West Samoa』CD¥2,079-(本体¥1,980-)**

50年代に一世を風靡したスティール・ギターの達人、スピーディー・ウエストと、ハムと卵にも例えられた名コンビ、早弾きエレキの神様ジミー・ブライアントとの共演で繰り広げられる音の饗宴。かつて日本でもラジオのテーマに使われたりして記憶に残っている"Georgia Steel Guitar"や"Speedin' West"など見事に息の合った二人の絶妙のプレイ、ビート・ドレイク、パディ・エモンズ以下のペダル・スティール全盛となる60年代以前の、シンプルかつスウィングーなスティールの代名詞的存在だったスピーディー・ウエストと、のちのバック・オウエンズあたりに絶大な影響を及ぼしたジミー・ブライアントの細かいパッセージをつないでいく華麗なギターは、見事のひとこと。50年代をとおして、150人もアーティストとのセッションで6000曲以上のレコーディングを残したという伝説のスティールマンの全盛期、キャピトルに残した名演集。

**JASMD-3570 FARON YOUNG 『Young At Heart:The Hillbilly Heart-Throb』CD¥2,079-(本体¥1,980-)**

50年代から60年代、正統派シンガーとして人気を博したファロン・ヤングの初期傑作集。ルイジアナ・ヘイライドのメンバーからキャピトルのレコーディング・アーティストとしてデビュー、53年の"Goin' Steady"で一気にスターダムにのしあがり、ハンク・ウィリアムズの影響を強く受けたホンキー・トック・スタイルにはじまって、のちにはバラード・シンギンからロカビリー色まで、幅広いスタイルで多くのヒット曲を出しているが、本領はやはりここで聴かれる正統スタイルにある。とりわけ彼のトレードマークともなったツイン・フィドル(トミー・ジャクソンなど)とシンプルなステリーン・サウンドが、カントリー黄金時代を映し出して懐かしい。

**JASMD-3569 LEFTY FRIZZELL 『Texas Tornado』CD¥2,079-(本体¥1,980-)**

1950年のデビュー・シングル"If You've Got the Money, I've Got the Time" c/w "I Love You a Thousand Ways"が両面共にナンバー・ワン・ヒットを記録するという、センセーショナルな話題をふりまいたレフティ・フリゼル、同時代に人気を二

分したハंक・ウィリアムズと共にカントリー・ミュージックの歴史を書き換え、そのヴォーカル・スタイルは、ジミー・ロジャーズからハंकとレフティ、そしてマール・ハガードからキース・ウィットリーやランディ・トラヴィスをとおして現在に至る正統カントリーの本流として、多くのフォロワーを生んでいる。コロムビアに残した多くの録音から、デビュー曲を初めとする多くのヒット曲と、彼が敬愛してやまなかったジミー・ロジャーズに捧げた、名盤の誉れ高いトリビュート・アルバムからのロジャーズ・ソングを中心に編集されたナイス・コンピレーション。

**JASMD-3565 ELTON BRITT 『Country Music's Yodelling Cowboy Crooner Vol. 1』CD¥2,079-(本体¥1,980-)**

1930年代から40年代、スウィート&マイルドなクルーナー・タイプのヴォーカルと、それとは対照的な、張り詰めたハイ・ファルセットが印象的なヨーデルで人気を集めたエルトン・ブリットの代表作を集めたコンピレーション。当初はウェスト・コースト、のちにニュー・ヨークを舞台に活躍したということもあって、カントリー・シンガーというよりはポップ・スターとしての評価がなされていた感が強いが、ジミー・ロジャーズのブルー・ヨーデルと並び称せられたヨーデラーとして、また、初期ウェスタン・スタイルとカントリーとの橋渡しの役割を果たしたシンガーとして記憶されるべきシンガーである。第2次大戦中の大ヒットで、カントリー史上最高のペイトリオット・ソング"There's a Star Spangled Banner Waving Somewhere"や、名コンビ、ロザリー・アレンとの"Quicksilver"、ウェスタン・ヨーデルの定番"She Taught Me to Yodel""Chime Bells"など有名曲多数が収められている。

**JASMD-3564 SLIM WHITMAN 『The Man with the Singing Guitar Vol.2』CD¥2,079-(本体¥1,980-)**

1949年にチャット・アトキンズやジェスロ・パーンズなどカントリー・オール・スターズを従えてレコーディングした"Casting My Lasso Toward the Sky"で、ウェスタン・ヨーデルの第一人者としての座を確立し、50年代前半にそのピークを極めたスリム・ホイットマンの初期傑作集第2集。得意のヨーデルはもちろんのこと、その金属的なまでに冴え渡る高音を武器に、ポピュラー・シンガーとして

も一時代を築いた彼の本領が発揮された作品集。彼のテーマ・ソングとなった"Casting My Lasso Toward the Sky"(53年のリメイク・ヴァージョン)をはじめとして、ポップ・ヒットともなった"Rose Marie"や"Indian Love Call"など、40年代末から50年代前半、RCA ヴィクターとインペリアル・レコード時代の彼の代表作が網羅されている。

**カントリーお勧め作品**

**TFC-1461 V.A. 『日本のカントリー&ウエスタン:The History of Japanese Country & Western』CD 6枚組¥15,750-(本体¥15,000-)**

ジミー時田とマウンテン・プレイボーイズの1枚目、小坂一也の2枚目のほか、寺本圭一、トミ藤山から宮前ユキ、ウィリー沖山、黒田美治、大野義夫から斉藤任弘、ウェスタン・ランブラーズから原田実とワゴンエース、堀威夫とスウィングウェストなど、各25曲6枚組全150曲、日本の初期カントリー音楽の全容を聴くボックスセット。

**映像新入荷**

**BMG-81116D V.A. 『Grand Ole Opry at Carnegie Hall』DVD¥2,888-(本体¥2,750-)(88分)**

Songs About Me(Trace Adkins)/If You Ever Had Forever in Mind(Vince Gill)/May the Bird of Paradise Fly up Your Nose(Little Jimmy Dickens & Vince Gill)/She's in Love with the Boy(Trisha Yearwood)/Tryin' to Love You(Trisha Yearwood)/Kiss an Angel Good Morning(Charley Pride)/She's Got You(Alison Krauss & Union Station)/Walls of Time(Ricky Skaggs)/Black-Eyed Suzie(Ricky Skaggs)/Go Rest High on That Mountain(Vince Gill, Alison Krauss & Ricky Skaggs)/Alcohol(Brad Paisley)/Too Country(Bill Anderson & Brad Paisley)/Whiskey Lullaby(Brad Paisley & Alison Krauss)/Independence Day(Martina McBride)/'Til I Can Make It on My Own(Martina McBride)/Remember When(Alan Jackson)/Chattahoochee(Alan Jackson)/Medley:I'll Fly Away-I Saw the Light-Will the Circle Be Unbroken(entire cast) 全18曲

昨年秋、80周年を迎えたグランド・オール・オー

プリ(GOO)、よくも悪しくもカントリー音楽を象徴する音楽ショーとして現在まで放送されつづけている世界最長寿ライブ音楽番組である。そのGOOがニューヨークのカーネギーホールで特別公演をした映像記録である。ピンス・ギルを司会に、上記出演者と曲目で分かるように、現在と過去のカントリー最良の部分と、GOOの舞台上で60年前に生まれたブルーグラスからはリッキー・スキャッグスとアリソン・クラウス&ユニオン・ステーションが代表して聴かせてくれる。いずれも、トップ・アーティストの面子にかけて最高のライブを聴かせる。カントリー音楽の真骨頂である「歌」の力、そしてそれを唄うべき「人」の力が直截の感動を呼ぶ。そしてブルーグラスは、洗練されたバンド・アンサンブルでそのデリケートなエネルギーを発揮する(アンディ・スタットマンがクラリネットで登場するのは驚いた!!)。とにかく、現在ナッシュビル・カントリーの粋を聴かせ魅せてくれるすばらしい映像作品だ。

**MB-20383D MURIEL ANDERSON 『All Star Night: 10th Anniversary Concert』DVD¥4,095-(本体¥3,900-)(70分+45分レッスン)**

Mr. Bojangles/Sir Duke/Mister Sandman/Honeysuckle Rose/Baby's Coming Home/Wazamatatz 他全18曲

女性ギタリスト、ミュリエル・アンダーソンが主宰するナッシュビル・オールスター・ギター・ナイト、2002年に開かれた第10回記念コンサート、「第1回チェット・アトキンス感謝」と銘打たれたライブからの映像。ミュリエルの"Mr. Bojangles"をオープニングに、全米から集まったさまざまなスタイルのギタリストたちがライマン公会堂で一堂に会す。フィル・ケーギー、ベン・レーシー、リチャード・ギルウィッツにつづいてマール・トラビスの息子トム・ブレッシュらのフィンガーピッキングのあと、リチャード・スミスを中心にしたナッシュビルのギター・フリークらがスーザのマーチとジャンゴ・ラインハルト、そしてスージー・ボーガスを中心に"Mister Sandman"で女性トリオコーラス(リチャード・スミスのチェット・ギターが美しい!!)、アリソン・ブラウンがミュリエルと故パッサー・クレメンツをフラットピッキングで"Deep Gap"とフィンガーで"My Favorite Marsha"、ジョニー・ハイランドがテレキャスターでプレスリー

"That's All Right Mama"、セイモア・ダンカン、ナッシュビルのスタジオエース、ブレント・メイソン、そしてあのノーキー・エドワーズ(ベンチャーズ)"Alabama Jubilee"、圧倒的なベースを聴かせるフレックトーンズのピクター・ウートン、そして最後はチェットに認められニューヨークからナッシュビルに移ってきたパット・パージソン(元アリソン・クラウスの夫)の"Mountains of Illinois"を全員がジャムするなど、ナッシュビルという地の利を活かしたギター・エンタテイメントとしてスーパーな演奏を楽しませてくれる。

また、オマケとして各出演者の得意技の面白い部分の紹介や解説が46分、ギター弾きにとっても興味深く示唆に満ちたワークショップが付いているのも嬉しい。別に26分のアーティスト・インタビュー、そしてスージー・ボーガスの1曲。

**NW-8018 MERLE HAGGARD 『Live from Austin, Tx』DVD ¥3,308-(本体¥3,150-)(46分、5.1 Surround)**

Mama Tried/Silver Wings/Take Me Back to Tulsa/I Think I'll Just Stay Here and Drink 他全15曲

バック・オウエンズが亡き今、カリフォルニアのベイカーズフィールド・サウンドを体現する唯一無二の巨人であるマール・ハガード、今から20年前の『オースティン・シティ・リミッツ』でのライブだ。青少年期にサンクエンティン刑務所で受刑、23才で出所後、歌手を目指したというマール、その人生から真正面に語られるシンプルなメッセージがものすごい迫力だ。1985年10月の収録というから48才、人生最高のときに、ロイ・ニコルス(g)やノーマン・ハムレット(dobro, steel g)らベテランたちとのライブ、私淑していたボブ・ウィルスへのトリビュートや、自身のヒット曲など、これぞマール・ハガード&ストレンジャーズである。

**MB-98307D STEVE KAUFMAN 『In Concert』DVD ¥2,363-(本体¥2,250-)(51分)**

Flannery's Dream/Shi Beg Shi Mhor/Ragtime Annie/Under the double Eagle/Blackberry Blossom/Star of County Down/Home Sweet Home/Greensleeves 他全12曲

ウィンフィールドのフラットピッキング・ギター・チャンプに3度選ばれたスティーブ・カウフマンのリビングルーム・コンサート。元カントリー・ガゼットのジョー・カーをリズムに、7弦ギターを駆使してフィドル・チューンやアイリッシュをシュ

アーなフラットピッキングで見せてくれるアットホーム・ギター・コンサート。

## 映像ものお勧め作品

DVD

**VES-13071 V.A. 『Shady Grove; Old Time Music from North Carolina, Kentucky & Virginia』DVD¥4,148- (本体¥3,950-)(60分、白黒&カラー)**

アパラチア山脈さまざまな地方に古くから受け継がれてきた、いわゆるオールドタイム音楽の歴史的な4人の演奏が収められた貴重映像集。1966年に収録されたドック・ボッグス、1970年のキルビー・スノウ、1972年のロスコウ・ホルコム、そして1976年のトミー・ジャレル、これがブルーグラス、そしてアメリカン・フォーク/カントリーのルーツだ。

**FGM-1011D CODY KILBY, BRAD DAVIS & TIM MAY 『Live in Kansas City』DVD¥3,990- (本体¥3,800-)(83分+)**

Angeline the Baker/Gold Rush Rock/Lonesome Fiddle Blues/Song for Sophie/Big Timber 他全18曲

現在のフラットピッキング界のトップランナーたち、コディ・キルビー(リッキー・スキヤグスのケンタッキー・サンダー)、ブラッド・デイビス(元サム・ブッシュ・バンド)、ティム・メイ(ムディー・ブルーグラスで知られる)の2004年12月18日のライブ。3人のジャムの後、それぞれのオリジナルをソロを含めたさまざまな組み合わせで見せる。ブルーグラス・ギターの魅力であるインプロバイズを堪能しつつ、ドレッドノウトが目一杯に響く。ただただ、呆れながら、彼ら3人の超絶テクを見つめて欲しい。時代はどんどんと進んでいく...

**MH-10639D DOYLE LAWSON 『Through the Years』DVD¥3,990- (本体¥3,800-)**

2004年春、ドイル・ローソン&クイックシルバーが結成25周年を祝った(ムーンシャイナー誌2004年9月号に詳細)。「School of Bluegrass」と呼ばれるクイックシルバー、本作は歴代のメンバーが一堂に会した豪華な記念コンサートから、全32曲2時間に及ぶ素晴らしいライブ映像。1980年代以降をリードしたスマートなソリッドグラスが、つ

ぎつぎと迎えるゲストとともに堪能できる。恐るべしドイル!!

**MF-6893D V.A. 『Merlefest Live! The 15th Anniversary Jam』DVD¥4,148- (本体¥3,950-)**

2002年春の第15回マールフェスの記念フェスの様子を収めた2時間の映像集。ホストのドック・ワトソンを中心に、アール・スクラッグスからサム・ブッシュ、アリソン・クラウドからクリス・シーリ、トニー・ライスからアリソン・ブラウン、ピーター・ローワンやティム・オブライエン、パティ・ラプレスからアルバート・リー...、ジェリー・ダグラス監督の下、次から次へとあの人、この人によるジャムを中心に全28曲、ブルーリッジ山中のアコースティック天国にいる2時間を保障いたします...

**SHA-605D PETE SEEGER with Stanley Bros./Doc Watson 『Rainbow Quest』DVD¥3,308- (本体¥3,150-)(白黒120分)**

この後、1年以内に他界してしまうカーター・スタンレーを擁した貴重なスタンレー・ブラザーズの映像です。1960年代中頃、ピート・シーガーがホストとなって収録されたTVシリーズ『レインボウ・クエスト』から2本分、スタンレーズとドック・ワトソンがゲスト。ジョージ・シャフラーのリード・ギターを伴ったスタンレーの"Worried Man Blues"、"Clinch Mountain Backstep"、"I'm Thinking Tonight Of My True Love"ほか、「カーターが動いている!!」だけでも超値打ちものだ。そして、ドック・ワトソンはオールドタイマー、クリント・ハワードのギターとフレッド・プライスのフィドルを伴って、"Lee Highway Blues"、"Daniel Prayed"、"Rude and Ramblin' Man"ほか。ともに、現在では望むべくもない雰囲気が出た、とても貴重なアパラチア音楽のお宝映像である。

**FGM-1010D BRYAN SUTTON, JIM HURST and TIM STAFFORD 『Live in Nashville』DVD¥4,725- (本体¥4,500-)**

IBMA 最優秀ギタリストでトップ・セッションマン、ブライアン・サットン、同じく2年連続受賞のジム・ハーストはフラットピッキングとフィンガーピッキングの奏法の達人、そして無冠ながら、抜群のアレンジ能力でAKUSサウンドを確立したといわれ、現在はブルー・ハイウェイで活躍するティム・スタッフォード。ブルーグラス・ギターの現在を代表

するトップ・ギタリスト3人のギター・ライブ共演。Temperance Reel/Deep River Blues/Forked Deer/Texas Gales/St.Anne's Reelなどの他、全18曲。

**B0003319 SHANIA TWAIN & ALISON KRAUSS + UNION STATION 『Up Close and Personal』DVD¥3,098-(本体¥2,950-)**

女性ポップ/カントリーのスーパーstar、シャナイア・トゥエインの全米テレビ特番はアリソン・クラウド&ユニオン・ステーションをバックにしたアコースティック・ライブ。驚くべしAKUS、ラリー・アタマニックのドラムがあるとはいえ、アリソン(f)、ジェリー・ダグラス(d)、そしてダン・ティミンスキをマンドリンに、ロン・ブロックをギターに配したバンジョーレスのブルーグラス編成でこんな音を創り、アルバム『Come on Over』が2年間で3600万枚という驚異的な世界セールスを記録したスーパーstarのバックを全米3大ネットのテレビ特番でこなしてしまうのだから。もちろん、アコースティックをバックにしての歌唱力と、美人にもかかわらず...!?デビュー10年目にこんな冒険をしてみようとするシャナイアもたいしたものだ。いずれにせよ、ブルーグラスがフツのメジャー音楽として機能する様子を見るだけでも心地よい、見事なアコースティック・ポップ・ミュージックだ。ブルーグラス・ライブDVD『Live』(ROU-0515D DVD2枚組¥3,675-)も凄いです!!

### 教則もの新入荷

**FGM-1004D BRAD DAVIS 『Flat Pick Jam, Vo.1』DVD¥3,308-(本体¥3,150-)**

Forked Deer/Temperance Reel/Sally Goodin'/Soldier's Joy/Blackberry Blossom/Salt Creek/Wildwood Flower/Billy in the Laoground/St. Ann's Reel/John Hardy/Paddy on the Turnpike.

アール・スクラッグス&フレンズやサム・ブッシュ・バンドなどで知られるスーパーピッカー、ブラッド・デイビスとのジャム・シリーズ映像第1弾。スロー/ミディアム/ファーストと3段階のスピードで超有名スタンダード・チューンでジャムの相手をしてくれます。ブラッドがそれぞれのスピードでリードとリズムにまわり、ベースとマ

ンドリン・チョップが正確なリズムを刻みます(スローでは画面にコードが出ます)。初心者から上級者まで、リズムとリードの双方が訓練でき、充分楽しめます。以下、Vol.2とVol.3がある。

**FGM-1005D BRAD DAVIS 『Flat Pick Jam, Vo.2』DVD ¥3,308-(本体 ¥3,150-)**

Turkey in the Straw/Sailor's Hornpipe?Whiskey Before Breakfast/Black Mountain Rag/Red Haired Boy/Arkansas Traveler/Old Joe Clark/Nine Pound Hammer/Bill Cheatum/Angeline the Baker/Rueben.

**FGM-1009D BRAD DAVIS 『Flat Pick Jam, Vo.3』DVD ¥3,308-(本体 ¥3,150-)**

Ragtime Annie/Redwing/Lonesome Road Blues/Liberty/Katy Hill/Over the Waterfall/Coo Coo's Nest/Cherokee Shuffle/Cattle in the Cane/Fisher's Hornpipe.

### 教則ものお勧め

**ACU-JMD JIM MILLS 『A Winning Banjo Style』DVD¥6,615-(本体¥6,300-)(110分、タブ譜付)**

Ground Hog/Pig in a Pen/Black Eyed Susie/Shady Grove/Rebecca/John Henry Blues/How Great Thou Art/Cotton Eyed Joe/Sledd Ridin'/Reuben/Take the D Train/Bear Tracks. 全12曲

ジム・ミルズのバンジョー・スタイルをつぎつぎと曲をこなしていくことで実践していく、という教則DVDビデオ。あの力強いソリッド・ピッキングやスピードの秘密を垣間見る中級者向き作品。決して論理的(スクラッグスの)ではない奏法も多用するが、それも含めて、IBMA 最優秀バンジョー奏者を4回受賞したジム・ミルズの面目躍如である。教則モノの真髄は、ミュージシャンの呼吸や鼓動を感じること、そうすればテクニック以上のものを得られる...

### 楽器、その他...

#### オールド・バイオリン入荷中

**I-V048 『OLD VIOLIN HOMMA HVR-5 #6546』¥262,500(本体¥250,000)**

ブルーグラス・フィドル用として最も人気が高く使い勝手の良いジャーマン・ストラド・コピーの19世紀末期の作品。ボディが幾分、フラットな分、音量も豊かです。ノー・ラベル。

**I-V049 『OLD VIOLIN OGSV/V-1#1447 NO LABEL』 ¥299,250 (本体 ¥285,000)**

一部で根強いファンがいる、ヘッドに魔除獅子の装飾の付いたバイオリン。

ルックス同様、個性的な音色です。作りもしっかりしています。この価格帯ではあまり出ませんので、この機会をお見逃し無きよう。ノ・ラベル。

**I-V050 『OLD VIOLIN OATT/RV-2 NEUNE 1810』 ¥399,000 (本体 ¥380,000)**

ドイツ、ミッテンバルトの19世紀初頭の作品。久々の掘り出し物。ネックのヒールの部分の修復跡等、上手な仕事ぶりです。派手さは無いですが豊かな低音から甘い音色のハイポジションまで、ダークでスイートというブルーグラス・フィドルの必須条件を満たしています。

**PICKY MANDOLIN F-STYLE BY HOT LICKS ¥262,500 (本体 ¥250,000) ライトケース付**

神戸の楽器工房ホットリックスのFスタイル・マンドリンのハイ・コスト・パフォーマンス・モデル、ピッキー・マンドリン入荷。DAN SIBSAN氏によるデザインなシンプルでコスト削減に成功。上級モデルと同様にハンドメイドによる単板削出し、クラフトマンシップに則った丁寧な仕事は変わりません。アディロンダック・メイプルとタイムレス・ティンバーのハード・メイプルという理想的な組合せ。ラッカー・フィニッシュ。じっくりと弾き込むほどに鳴りが良くなると期待できます。今回のみ本来オプションのピックガード、アーム・レスト、ライトケース込みでこの価格。

**STELLING/STAGHORN BANJO FOR SALE**

1980年初めのもので。詳細、写真、価格等は電話、メールなどでお問い合わせください。

**輸入雑誌**

(以下の3誌は英語版で、共にバックナンバーも豊富に取り揃えています。気になるアーティスト等の特集等についてはお問い合わせ下さい。...調べる&知るの面白さをいかがですか)

**バンジョー・ニューズレター誌 各 ¥525-**

世界唯一のバンジョー専門月刊誌。毎号タブ譜満載(ウェブサイトから『MP3』で音の入手可!!)入バックナンバー(探しておられるタブ譜の曲名や

演奏スタイル、またお気に入り奏者の特集も探します)もお問い合わせ下さい。

**BNL-06/02 最新2月号 ¥525-**

1964年、ビル・モンローのブルー・グラス・ボーイズに参加、現在はトラブルサム・クリーク・ストリング・バンド(CO-2738 CD ¥2,573-、在庫あり)でクロウハンマーを弾くスティーブ・アーキンのカバーストーリーとタブのほか、アール・スクラッグスの1950年代ラジオ・ライブより"Pretty Polly"、トム・アダムスの「ピンク・パンサー」、今年のクリスマスのために「Joy to the World」、アラン・マンデとデニス・キャプリンガーの"Eight of February"の違い比べ!?!、メロディック・クロウハンマーでの"Home Sweet Home"などのタブ譜ほか、バンジョーに関する情報満載の52頁。

**ブルーグラス・アンリミテッド誌 各 ¥525-**

米国の最大のブルーグラス月刊専門誌。探しておられる記事などバックナンバーもお問い合わせください。...ヨロシク。

**BU-06/03 最新3月号 ¥525-**

毎年恒例、3月号は楽器特集号。イーストマン・マンドリン、サリバン・バンジョーとファースト・クオリティ・サブライ、ジョン・クーバー・バイオリンの特集と、さまざまなコラムに情報満載で、米国ブルーグラス事情を知る月刊誌。

**オールドタイム・ヘラルド誌 各 ¥945-**

内容の濃いオールドタイム音楽専門誌。アメリカン・トラッド音楽研究に必読の良書!!バックナンバーが揃っています。お問い合わせください。

**OTH-1002 05年冬号 ¥945-**

第10巻第2号は、ギター・のブレイシングに関してラダー・ブレイシング探求、ウェスト・バージニアのフィドラー、レスター・マッカンバースと細君リンダ(ともに1921年生まれ)の物語。ギブソンL-3ギターのピックガード修理ほか、

**OTH-1003 06年2/3月号 ¥945-**

隔月刊になった最新第10巻第3号はラン・オブ・ザ・ミル・ストリング・バンドをカバーストーリーに、2006年フェス・ガイド、ウィット・サイズモア&シェイディ・マウンテン・ランブラーズほか、超充実のレコード・レビューやニュースなど、アメリカ白人系ルーツ音楽研究に欠かせない58頁。

## 月刊『ムーンシャイナー』

1983年11月の創刊以来、毎月発行を続ける日本唯一のブルーグラス月刊専門誌、23年目です。

**定期購読：1年¥6,000-半年¥3,300-**

お申込はお葉書やお電話、ファックスやメールでご希望の購読開始月をお知らせ下さい。バックナンバーも含めて、いつからでもご自由です。

**ムーンシャイナー・ファイル：¥525-**

ムーンシャイナーの一年分12冊を傷につけずにファイルできるロゴ入り特製フォルダー。

**バックナンバー：各¥525-**

下記以外にも、アーティストや知りたい事をお知らせ下さい。掲載号を探してお送りします。

**MS-2307 最新5月号(通巻271号)¥525-**

デビッド・グリスマン・クイントット来日から30年をカバーストーリーに、レイモンド・マクレイン & マイク・スティーンズ来日、一周忌ポビー・トンプソン追悼前編、ヒアーズ・フォア・ゼアーズ20周年、若者列伝「きなこもち」、エイプリル・ヴァーチ・インタビュー後編(アメリカン・フィドル番外編)、高石ともやコンサート・リポート他、日米ブルーグラス情報満載の44頁。

## B.O.M. ご利用方法

- 1). このニューズレターで紹介する商品はすべて在庫しています。レターでの表示価格は消費税抜きですので、送料と共に請求時に加算されます。
- 2). ハガキやお電話、ファックス、Eメール等で、封筒のお名前下の6桁お客様コード番号とお名前と共に、ご希望の商品コードをお知らせ下さい(留守番電話もご利用ください! )。
- 3). 通常ご注文から1週間以内にはお届けします。ただ、レター掲載時には十分な在庫を心掛けていますが品切れになった場合、再入荷を期して発送が遅れる場合もありますのでご了承ください。
- 4). 基本送料は下記の通りです。  
500g (CD 3枚程度)まで、全国均一¥390。  
1Kg (CD 7枚程度)まで、全国均一¥700。  
ただし、特定地域、特定商品などについては、別途加算の場合があります。お問い合わせ下さい。
- 5). お支払は、品物を受け取られてから1週間以内に同封請求書(代金+送料+消費税)をご確認の上、郵便振替や銀行振込でお願いします。

郵便振替 = 01160-8-74352

三井住友銀行・宝塚支店 = 普通 1229492

池田銀行・宝塚支店 = 普通 2330116

(株) ビー・オー・エム・サービス

ビー・オー・エムのニューズレターは会員制ではなく、商品の定期購買者に無料でお届けしています。一定期間、ビー・オー・エムからお買上げない場合、勝手ながらレターの発送をストップさせて頂きますので、ご了承下さい。

『B.O.M. オープンハウス』は、毎月最終日曜です。1時から5時まで、B.O.M. サービスに皆さんをお待ちしています。

もちろん月曜から金曜まで10時から5時までいつでもお気軽にお越しください。道順などはお問い合わせ下さい。阪急、JR宝塚下車徒歩5分です。また、来訪いただいた方への特別廉価CDも用意しています。...Y'all Come!!

## 輸入CD、DVD、ビデオを3点以上購入の方送料サービス!!

輸入CDとビデオ(DVD)など、合わせて3点以上ご購入の方の送料をサービス、ご好評を頂き、しばらく継続させて頂きます。ただ、品切れに備え、第2希望以下2、3枚程度の予備をお知らせ下さい。

(株) ビー・オー・エム・サービス

〒665-0842 兵庫県宝塚市川面 6-5-18

tel.0797-87-0561

fax.0797-86-5184(24時間)

http://www.bomserv.com/

E-mail: info@bomserv.com